Mascot Server version 2.6 アップグレード手順

この書類は、version 2.5 の Mascot Server を version 2.6 ヘアップグレードする手順につい て説明しています。新規にインストールする場合はインストール DVD 内 または弊社日本語資 料サイト上の Mascot_Server_v2.6_新規インストール手順.pdf をご覧ください。

● ver. 2.6 アップグレードで特に注意して頂きたい事

ver. 2.6 へのアップグレードでは以下の点にご注意ください。

- ▼ ver.2.5 とは別の、新たなライセンスファイルの発行と認証が必要となります。
- ▼ ver.2.6 より、WindowsXP はサポート対象外となっております。
- ▼ バージョンアップを機に別の PC への移行をご検討の場合、お手元の ver.2.6 用アップグレードライセンスをご利用になる事ができません。 恐れ入りますが弊社までご連絡ください。
- ▼ 作業前にデータのバックアップを取っていただく事を強く推奨いたします。
- ▼ オンラインによるライセンス認証を行います。MASCOT Server が インターネットへの接続ができるかご確認ください。ただし以降の手順 で記されているように接続できない場合にも対処法がございます。

● バージョンアップ時に準備するもの

- 1. Mascot Server version 2.6 のインストール DVD
- 2. MASCOT Server のプロダクトキー情報(英数字 4×5 = 20 文字)
- 3. MASCOT Server のインターネットへの接続(接続できない場合でも別途方法有)
- 4. Windows ヘログインするユーザー名とパスワード (Admin 権限が必要)
- 5. (MASCOT Security 機能を使っている場合) MASCOT Administrator 権限を持つ ユーザー名とパスワード

● アップグレード作業の流れ

*****最低限、5 までのステップで MASCOT Server が動くようになります。*****

- 1. PC へのログオン
- 2. MASCOT Server のバージョンの確認と、関連ファイルのバックアップ
- 3. 起動中の他アプリケーションソフトウェアの終了
- 4. MASCOT Server ver. 2.6 へのアップグレード
- 5. MASCOT Server の ライセンス認証
- 6. MASCOT Server のデータベース環境設定画面を開く
- 7. 配列データベース・ライブラリの追加
- 8. ファイルダウンロードとデータベース構築確認
- 9. MASCOT Server の動作確認
- 10. MASCOT Daemon アップグレード (別資料)

● アップグレードに要する時間

アップグレードに要する時間は目安として、作業前に行う Mascot Server 関連ファイルのバックアップ を含め1~2 時間です。ただしバックアップ作業時間はファイルサイズにより大きく前後します。特にこ れまでの検索で結果ファイルが大量にある場合は遅くなり、場合によっては 24 時間ほどかかる事があり ます。また作業時間には、バージョンアップ後自動的に行われるデータベースファイルの更新の時間を含 めていません。大まかな目安として3時間~2日程度かかります。特にサイズの大きなデータベースは構 築に時間がかかり、バージョンアップ後該当データベースではしばらく検索できないことがあります(ほ かのデータベースでは検索可能です)。

● インストールチェック表

項目	チェック	該当 P
作業前:以下のものを準備		
ver. 2.6 インストール DVD		
プロダクトキー(英数字 4×5=20 文字)		
PC のインターネットへの接続 (接続できない場合も別途方法有、詳細		
は手順書 6,P.16~をご参照ください)		
MASCOT Server PC へのログインユーザー名とパスワードの確認		
(MASCOT Security 機能ご利用の方) MASCOT Administrator 権限を		
持つユーザー名とパスワード。(わからない場合もサーバーヘログインし		
てセキュリティ機能をオフにすれば作業可能です)		
作業内容		
1. Windows へのログイン		4
2-1. MASCOT Server の現バージョン確認		4
2-2. MASCOT Server 現環境のバックアップ		5
3. 起動中の他アプリケーションソフトウェアの終了		6
4. MASCOT Server version 2.6 アップグレード		6
[Cluster ご利用の方] インストール途中 Cluster ノード設定		8
[Cluster ご利用の方] インストール後 MASCOT Service 設定		10
5. MASCOT Server ライセンス認証		12
5-1. ライセンス認証画面表示		12
5-2-A. ライセンス認証:Server がインターネット接続している場合		13
5-2-B. ライセンス認証: Server がインターネット接続していない場合		18
6. MASCOT Server のデータベース環境設定画面を開く		23
7. 配列データベース・ライブラリの追加		26
8.ファイルダウンロードとデータベース構築確認		30
8-1.ダウンロード進捗の確認.		30
8-2.ファイルの変換・検索テスト進捗の確認		31
9.MASCOT Server の動作確認		33
9-1. Database status 画面、Status 項目"In use"確認		33
9-2. 過去の検索結果の閲覧		34
9-3. 検索テスト		35
10. MASCOT Daemon アップグレード		別紙

● アップグレード手順

1. Windows へのログオン

Administrator 権限(管理者権限)を持ったユーザーでログオンしてください。弊社納入 PC をご利用の場合通常は Administrator 権限を持つ mascot ユーザーが作成されています。 mascot でログオンしてください。

2. MASCOT Server のバージョンの確認と、関連ファイルのバックアップ

【バージョンの確認】

アップグレード前に、現在使用している MASCOT Server のバージョンが ver.2.5 であるかを確認して下さい。ウ ェブブラウザで MASCOT Home –画面か ら Database Status (画面中ほど、 Mascot Utilities セクションにあるハイ パーリンク)をクリックするか、アドレス 部分に以下の URL 情報を入力・エンター を押して、Database Status 画面を開き ます (*「ホスト名」と記述している部分 には各 PC のホスト名または IP アドレス を入力してください)。



Home 画面

Database Status 画面の上から2行目に、MASCOT Serverのバージョンが記されています。 下図例では、ver.2.5.1 です。バージョンが ver.2.5.0 以降である事をご確認ください。ver.2.4 以前である場合、お手数ですが弊社までご連絡ください。

また Database Status 画面で Error の表示が出ている場合は MASCOT サービス、データ ベースに関するトラブルが発生している事が考えられます。一度 PC を再起動して頂き 再度 Database status ページをご確認ください。ご不明な点がございましたら弊社までご連絡くだ さい。

 \times Attp://localhost/mascot/x-cgi/ms-status.exe 🔎 😳 💮 🖒 🖉 🙂 🗽 Mascot search engine | Protein... 🥭 Mascot search status page ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H) MASCOT search status page Version: 2.5.1 – nskk (5DEC Licence Info 4 logical, <u>i phy</u>sical Intel processors (hyper-threading enabled, dual core). CPUs: 0 **123** available, using: 0 Γđ 123 ョンが 2.5.0 以降である事をご確認ください。 <u>Search</u> k not auto refresh this page Family = C:/inetpub/mascot/sequence/5length/current/5length_*.fasta = <u>contaminants</u> Family = C:/inetpub/mascot/sequence/contaminants/current/contaminants_*. = contaminants_20120713.fasta Pathname = C:/inetpub/mascot/sequence/contaminants/current/contamin = In use Statistics Name State Time = Wed Jan 25 11:01:52 # searches = 0 Mem mapped = YES Request to mem map = YES Request unmap = NO Mem locked = NO Filename У

Database Status 画面

【バックアップ】

Mascot Server がインストールされているフォルダ(通常のインストールでは C:¥Inetpub¥mascot フォルダ)全体をバックアップしてください。

バックアップの方法は各ユーザー様にお任せいたします。やり方がよくわからない場合、外 付けハードディスク、または D ドライブなど MASCOT の dat ファイルバックアップ用に備え 付けられた内部ハードディスクに「mascotbk20141230」などのフォルダを作成し、そこへ C:¥Inetpub¥mascot フォルダを丸ごとファイルコピーする方法をお勧めいたします。フォル ダの残り容量にご注意ください。

3. 起動中の他アプリケーションソフトウェアの終了

アップグレード作業を行う前に、起動している他のアプリケーションソフトウェアを終了して ください。

4. MASCOT Server ver. 2.6 へのアップグレード

Mascot Server version 2.6 のアップグレードに要する時間は、DVD 内に予め準備されてい るデータベースファイル SwissProt リリース 2016_10, PRIDE_Contaminants_20160906 の セットアップも含め 30 分以内です。

初めにver.2.6 のインストール DVDを光学ドライブに挿入して ください。DVD は

MATRIX_SCIENCEという名称で マウントされます。setup64.exe を ダブルクリックしてください。

▶ 📙 « forCDROM → MServer → v26 → win → 2.6.0 → files 🗸 ひ filesの検索						
名前	更新日時	種類	サイズ			
ascot.cab	2016/12/13 18:01	キャビネット ファイル	30,867 KB			
PRIDE_Contaminants_20160906.7z	2016/11/07 19:14	7Z ファイル	15,694 KB			
T selence notes.pdf	2016/12/09 1:52	Adobe Acrobat D	382 KB			
🔂 setup64.ex	2016/12/13 18:06	アプリケーション	544 KB			
	: アプリケーション	7Z ファイル	266,533 KB			
🗄 taxonomy.cab 🕂	ζ: 543 KB	キャビネット ファイル	31,161 KB			
1 個の項目を選択 543 KB 状況: 🔇 更新	日時: 2016/12/13 18:06					

関連プログラムとして、VisualC++ 2012 などの インストールを MASCOT のインストール 前に求められる事があります。特に問題がなければインストールを行ってください。

関連プログラムのインストールが終わると、 MASCOT Server のバージョンアップが始まり ます。「Next」を押してください。



License Agreement が表示されます。内容 に問題がなければ 「I accept the terms in the License Agreement」にチェックを入れ、「**Next**」 を押してください。



プロダクトキー入力が必須である事を 通知する画面が表示されます。「**Next**」 を押してください。



インストール内容とインストール箇所 を確認する画面が現れます。「Location」 として ver.2.5 で使用していたフォルダが 指定されているか、ご確認ください。

またご利用のSwissProtのバージョンが 「2016_10」より新しい場合、「Sequence Database and Libraries」において、これ をインストールしないように右図内の青い 丸の中にあるハードディスクマークをクリ ックし、X に変更してください。

揚 Mascot Server Setup	現在で	ご利用の SwissProt が	
Custom Setup Select the way you want features to be	۲ 20 2	16_10」より新しい場合、	
Click the icons in the tree below to change t	DVD 内にある SwissProt を		
Aascot Server	コピ-	- しないよう設定を変更	
IIS Web Site X ▼ Apache Web Site Sequence Databases and I	してく	ださい。	
SwissProt 2016_10 PRIDE_Contaminant	ts 20160906	This feature requires 1482MB on your hard drive. It has 1 of 2 subfeatures selected. The subfeatures require 9KB on your hard drive.	
Location: C:¥inetpub¥mascot¥		Browse	
Reset Disk Usage	Back	Next Cancel	

設定後、「Next」ボタンを押します。

IIS 上での MASCOT フォルダの位置と名称、 並びに仮想フォルダの設定を行います。通常は 特に変更を加えずそのまま「Next」ボタンを 押してください。

Hascot Server Setup	
IIS Configuration Configure IIS web site set	tings.
Please enter the name of a Usually the default web site	n existing IIS web site that you want to use for Mascot. is the most appropriate.
Web Site:	Default Web Site
Below you can modify the n recommend that you accep above to form the full Masc http://mtc20/mascot	ame of the Mascot virtual directory in IIS. However, we the default name. This value is added to the web site given ot URL, eg. you might type into your browser:
Virtual Directory:	mascot
	Back Next Cancel

続いて Cluster システムの設定を行います。

Cluster システム を利用しておらず1台の PCだけで MASCOT Server の計算を行う場合、 チェックが付いていないのを確認してから

「Next」ボタンを押してください。その場合 以下の Cluster 利用者向けの設定に関する記 述箇所を飛ばしてください。なお通常は Cluster を使っておらずチェックをはずす方 が正しい設定です。Cluster システム (複数台 の PC を利用する構成) をご利用の方は



「Enable Mascot Cluster mode」にチェックを入れ、「Configure」ボタンを押して node PC に関する設定が正しいかを確認してから「**Next**」ボタンを押してください(次頁緑色の記述箇 所をご参照ください)。

**** 【Cluster システム をご利用の場合】 Node に関する設定 の確認****

Nodeに関する設定が現れます(下図)。

Cluster Setup					×
Node Address (10.0.1.11 (mskk-node1) 10.0.1.1 (mskk-node2) 10.0.1.13 (mskk-node3)	Port 5001 5001 5001	#Processors 2 2 2	UNC Node Path ¥¥mskk-node1¥C\$¥mascotn ¥¥mskk-node2¥C\$¥mascotn ¥¥mskk-node3¥C\$¥mascotn	Node Directory C:¥mascotnode C:¥mascotnode C:¥mascotnode	
Add Edit	elete]		OK Cancel	

以下の設定が正しいか、一度確認してください。

- nodeのIPアドレスと名称
- ・Port番号(デフォルトは5001と設定されているケースがほとんどです)
- ・nodeが使用するプロセッサー数(1プロセッサーあたり4コアまで)
- ・UNC Node Path 。通常は ¥¥PC名¥C:¥mascotnode(あるいはmsnode)です。
- ・Node Directory。通常は C:¥mascotnode(あるいはmsnode)です。

設定が確認できましたら、「OK」ボタンを押してください。

* Clusterのケースにおける設定終わり

すべての項目を設定し終わると、インス トール開始となります。「Install」ボタンを 押してください。ファイルコピーが開始 します。



**途中、ver.2.5で使用していた設定ファイ ルについてバックアップがとられ、その保存 場所について示したダイアログが現れます。 そのままOKを押してください。

なおver.2.5で使用していた各種設定は ver.2.6でも継続して使用可能です。

SwissProtなどのデータベース設置を選択 した場合、インストール後半で圧縮ファイ ルの展開と解凍が行われます。その操作中 である事を表すコマンドプロンプトが途中 表示される事があります。





インストールが完了すると、右図のようなダイア ログが現れます。「Open Mascot server status page」のチェックが入っているのを確認した上で、 「Finish」ボタンを押してください。

Hascot Server Setup	
	Completed the Mascot Server Setup Wizard
	Click the Finish button to exit the Setup Wizard.
	You will not be able to perform any searches against a database (eg. swssifyrot) until the status of that database changes to 'In Use'' in the Mascot server status page. If the database needs to be compressed by Mascot then this may take some time to complete.
MATRIX SCIENCE	Open Mascot server status page
	Back Einish Cancel

*Cluster システムご利用の場合: MASCOT Service のmascotユーザーによる開始設定

MASCOT Server をClusterシステムでご利用の場合、インストール後MASCOT Server のサービスは自動的に開始されません。MASCOTのサービスを mascotユーザーで開始する よう設定を変更した後、改めてサービスを開始する必要があります。

コントロールパネルの、「パフォーマンスとメンテナンス」→「システムとセキュリティ」 →「管理ツール」→「サービス」を選びます。サービス一覧の中で「Matrix Science Mascot Service」という項目を探し、ダブルクリックします(下図)。



自動

無効

無効

無効

自動 (遅延...

enter Extender をコ...

.NET Framework N...

.NET Framework N...

.NET Framework N..



Aascot Daemon Service

🔅 Media Ce

A Microsoft

C. Microsoft

C. Microsoft

開始(S)

再開(M)

再起勤(E)

一時停止(U)

すべてのタスク(K) 最新の情報に更新(F) プロパティ(R) ヘルプ(H)

***** MASCOT クラスターシステム利用者向けの特殊設定終わり *****

5. MASCOT Server の ライセンス認証

インストール後、ライセンスの登録と認証が必要となります。ライセンス認証は WEB ブラウザ画面を通じて行います。ライセンス登録と認証は基本的にオンラインで行うため、 MASCOT Server PC(あるいは server へ接続している別の PC) をインターネットへ接続 した方が簡単に認証できます。但し PC を直接インターネットへ接続できない場合でもインター ネットに繋がっている別の PC からライセンスの登録と認証を行う事ができます。

■ 5-1. ライセンス認証の案内画面を表示させる方法

ライセンス認証の案内画面は以下の3つの操作のうちいずれかを行う事で現れます。通常は 選択肢 1) で、バージョンアップ作業後自動的に表れる画面から認証操作を行います。

- 1) バージョンアップ操作直後に自動的に web ブラウザが起動し画面が現れる
- 2) ブラウザで Home -> Database Status → Register a new product key
- 3) 画面左下の「Windows スタート」→プログラム→MASCOT→admin→License Info
 - \rightarrow Register a new product key
- 「認証画面」は下図のようなWEBページです。



(<) (*) 1	mtc20(mascot/x-rgi / ク -
state Mascot S	Server Licence Information
Mascot Search Form - Sequence Query Search Form - Sequence Query	e conten ge when ref or: 2.6.0 Register a new product key
Search Tog Search Tog Configuration Editor Database Manager Diddadase	nee is required to a functionality)
Licence Info Divert Conditions Product Key Product Key Active: Product Key Active:	G O L http://mtc20/mscot/x-cg/ /P - C L Mescot search engine Pro. L Register product key x
Store Store	View current licence information View database status When you click Register Online Now, you will be transferred to the Matrix Science licensing website to register a new product key. <u>No Internet connection</u>
	Please Note. As part of the product registration process, the following information will be transmitted to Matrix Science: Details of any existing licence. Machine identifiers for node locking purposes (eg. MAC address).
	Register Online Now

● 選択肢 3) のスタートボタンから認証画面を表示する場合の操作

ライセンス認証の方法は、操作をしている端末がインターネットへ接続しているかどうかに より対処法が異なります。認証方法については、インターネットへ接続している場合、「5-2-A. ライセンス認証方法 (1):認証操作をしている PC をインターネットに繋いでいて直接認証を行 う場合」を、つながっていない場合、「5-2-B. ライセンス認証方法 (2): MASCOT の PC がイ ンターネットに繋がっておらず別端末で認証する場合」をご参照ください。

■ 5-2-A. ライセンス認証方法 (1)

- MASCOT Server がインターネットにつながっている場合

案内画面内にある「Register Online Now」ボタンを押してください。

🗲 🕣 🗽 http://mtc20/mascot/x-cgi/ 🔎 🖛 🖒 🍇 Mascot search engine Pro 🗽 Register product key 🛛 🗴	☆ 🕸
Mascot Server Product Key Registration	^
View current licence information View database status	
When you click Register Online Now, you will be transferred to the Matrix Science licensing website to register a new product key. No Internet	connection
Please Note: As part of the product registration process, the following information will be transmitted to Matrix Science:	
 Details of any existing licence. Machine identifiers for node locking purposes (eg. MAC address). 	
Register Online Now インターネット経由で直接ライセンス登録&認証	
	\sim

	Mascot Licence Registration +		
プロダクトキーを入力する画面が	★ Wwww.matrixscience.com/licensing/register?sid=HZZDG6LB		
現れます。別途お渡しした20文字の半角	(MATRIX) SCIENCEJ HOME : WHAT'S NEW : MASCOT : HELP PRODUCTS : SUPPORT : TRAIN		
英数字を、ハイフン付きで入力してくださ	Mascot Licence Registration		
い。入力後、「Start」ボタンを押してくだ	Please type in the product key to start activation.		
さい。	 Required fields are marked with an asterisk*. Your product key has been sent by email or can be found on a sticker on the program CD case. 		
Mascot Licence Registration			
Product key MATR-LXSC-LENC-EMAS-COT2 is invalid.	Product key* MATR-IXSC-IENC-EMAS-COT3		
Back	Start		
ライセンスが間違っている場合	Copyright © 1998-2012 Matrix Science Ltd. All Rights Re		

続いてライセンス情報を登録する画面が現れます。赤い * が付いている項目に関しては必須 項目ですので必ず入力してください。入力内容については、下図例を参考にしてください。 *登録情報は必ず英語で入力してください。日本語を使用しないでください。

Mascot search e >	K Mascot Licence X +	-		×
← → i www.matrix	xscience C Q 検索	☆ 自	»	≡
Ƴ? yahoo 乗換 ♂ Unimoo	Proteomics and the A			
Product family Licence type Licenced features	Mascot Server Permanent Version 2.6 1 CPUs	入力必須 ×、すべて	英語で	ر
Email address* Verify email address*	takaesu@matrixscience.com takaesu@matrixscience.com			ł
Full name*	Hirotomo Takaesu			
Organisation*	Matrix Science Japan			
Address line 1*	1-6-10, Higashi Ueno,Taito-ku			
Address line 2				
City*	Токуо			
Zip/postcode	110-0015			
State/region				
Country*	Japan		~	
Phone number				
Fax number				

ライセンス登録者とは別にライセンス情報ファイルの管理を必要とするユーザーヘライセン スファイルを送りたい場合、続いて現れる「Email address(CC)」欄に、メールアドレスを 入力してください。必要ない場合は空欄にしてください。また、ここで入力したユーザーが弊社 より各種ソフトウェアのバージョンアップ等のお知らせが必要かどうかを選択してください。



下部にはMASCOT Server の ライセンスに関する規約が表示されます。文章に目を通して 頂いた上で問題ない場合には「I accept the terms of the licence agreement」を選び、 「Create licence」ボタンを押してください。



無事登録が終わると以下のような画面が表示され、登録したメールアドレスにライセンスファ イルが送付されます。ライセンスファイルは、「(ライセンス文字列).lic」というファイル名です。 「save now」のリンクを押すと自動的にMASCOT Server の所定の位置にライセンスが セットされ、MASCOT のライセンシングが完了します。ライセンスファイルが正しく保存 されなかった場合、後述の「ライセンスファイルがMASCOT Serverに正しくコピーされない 場合」を御覧ください。



Mascot se ● ① mtc2 Y yahoo 乗換 @ Unimod 은 Retructive of United
Licence file/config/licdb/UBL6-GAHM-YY2Q-4JXE-KAJE.lic saved successfully
Mascot Server Licence Information
Register a new product key View database status Reload this page
Please include <i>all</i> the contents of this page when requested to provide this information to technical support.
Mascot Server version: 2.6.0 Licence path: C:¥inetpub¥mascot¥config¥licdb
Licence(s) found:
Product Key Start End Status
Active: UBL6-GAHM-YY2Q-4JXE-KAJE 2017-02-08 * OK Feature: Mascot Server - Core functionality (v2.6) Feature: Mascot Server - CPU units (1) Company: Matrix Science Japan User: Hirotomo Takaesu Distributor: Matrix Science KK
Inactive:
Node info: M:70f1a1f86dc3 M:f04da27f8e4e V:dea4a89e B:MTC20
End of page

[ライセンスファイルがMASCOT Serverに正しくコピーされない場合]

上記操作でライセンシングが完了した場合以下操作は不要です。

メールに添付されたライセンスファイルを内部ネットワーク経由やフラッシュメモリなどで MASCOT Server PCまで運び、ファイルをMASCOTインストールフォルダ下の、config¥licdb ヘコピーしてください。MASCOTインストールフォルダは通常 C:¥inetpub¥mascot ですので、 licdb フォルダの場所は C:¥inetpub¥mascot¥config¥licdb フォルダとなります。

				_ D _ X
C:¥inetpub¥	mascot¥config¥licdb	← ←	lbの検索	٩
整理 ▼ ライブラリに追	迦 ▼ 共有 ▼ 書き込む 新しいフ	オルダー		• 🔳 🔞
🚖 お気に入り 🔶	名前	更新日時	種類	サイズ
🐌 ダウンロード 📲	LPUE-DVBM-KM79-V2BL-5MWX.lic	2014/11/28 13:58	LIC ファイル	1 KB
■ デスクトップ	README.txt	2012/01/29 23:19	テキスト ドキュ	1 KB
◎ 最近表示した場別				
🍃 ライブラリ 🖕				
2 個の項目				

ライセンスファイル設置直後からMASCOT Server が正常に動作します。ライセンス登録の 内容を確認するため、Database StatusページのLicense info のリンクを押し、ライセンス情 報が正しく表示されている事を確認してください。操作後も画面にライセンス登録を求めるエラ ーメッセージが出る場合は弊社までご連絡ください。

	naster/mascot/x-cgi/ms-status.exe
Coope Chttp://master/mascot/k-cg/ms-status- D + B C X © Licence information x ↑ A C × Coogle 31 + 4+ 4+ 0 SHB > Em 24 + 4	Home Y Yahoo! JAPAN 後 地震速報 ③ 私のPogoplug 🍚 国土交通省道路局 渋滞
※ 創 Matrix Science - Home か Yahool JAPAN 他 起意思想 ② 私のPogoplug ○ 国土交通省道防局 25年 Mascot Server Licence Information	arch status page
Register a new product key View database status Reload this page	SKK () ++4LZ-PWYY = 0-H8VU Licence Into processors. [0 searches running]
Please include all the contents of this page when requested to provide this information to technical support. Mascot Server version: 2	log lerror log lerror message descriptions indelist.txt Uo not auto refresh this page
Licence(s) found: Product Rey Start End Status	100518.fasta Pathame = 0:/inetpub/masc P/current/cRAP_*.fasta 1100518.fasta Pathame = 0:/inetpub/masc P/current/cRAP_20100518.fast 111 01:29:32 # searches = 0 112 01:29:32 # searches = 0 113 01:29:32 # searches = 0
PALL-PROT-ML #607 D012-05-09 D012-05-10 OK Pectures Mascol Ervers - Core functionality (v2.4) Pectures Mascol Ervers - CPU initis (6) Company: MSKK User: Microsoft Matrix Science KK Distributori Matrix Science KK	
Inactive: 	
Uter: Birotomo Takaesu 	ノス情報が表示されているかご確認ください。
N:001601563720 N:001403014e#11 V:55072700 B:MASTER	
End of page	

license info 画面

■ 5-2-B. ライセンス認証方法 (2):

- MASCOT Serverがインターネットにつながっていない場合

案内画面内にある「No Internet connection」をクリックして、遷移した画面で「Save Registration File」ボタンを押してregistration.xml ファイルを保存してください。

← → L. http://mtc20/mascot/x	-cgi/ 🔎 🗕 🖒 Mascot	search engine Pro 🖹	Register product k	ev x		□ × ो ☆ ₿			
Mascot Server P	Mascot Server Product Ke								
View current licence information Vi When you click Register Online Now Please Note: As part of the product r	v, you will be transferred to	o the Matrix Science licer flowing information will b	ising website to re	gister a new product l ey. <u>}</u> atrix Science:	No Internet conne	ection			
Details of any existing licence Machine identifiers for node l Register Online Now	← ⊕ ktp://mtc20/ma	ascot/x-cgi/ P + C	search engine Pro	🗽 Mascot search status page 🗙	-	- □ × ↔			
	Mascot Serve	er Product Ker	 ② 名前を付けて保存 ○ ○ ○ ○ → mascot 堅理 → 新しいフォルレ ☆ お気に入り ^ 		 ・ ・ ・	× 検索 シ 部:・ を 優類			
Save Regstration File	をクリックして	o download a product registra ier computer that does have In	 ・ ダウンロード ・デスクトップ ・ ・	 F001237.xml registration.xml 	2016/12/01 14:31 2016/12/19 14:39	XML ドキュメント XML ドキュメント			
registration.xml ファイル [:]		cience.com/licensing/re the registration file that you say pleted, follow the instructions i	⇒イプラリ ドキュメント どクチャ						
	C:\inetpub\mascot\ Please Note: As part of the pr	\config\licdb oduct registration process, the :	■ ビデオ ♪ ミュージック - ファイル名(N): regist	< m matchin.xml					
	 Details of any existing li Machine identifiers for n 	cence. node locking purposes (eg. MA	ファイルの種類(T): XML	トキュメント (*.xml)	保存(S)	・ キャンセル 			
	Save Registration File					~			

このファイルをインターネットに接続しているPCへ持ち運びブラウザのアドレス部分に http://www.matrixscience.com/licensing/register

と入力して画面を開いてください。



最初に保存したProduct registration file (registration.xml ファイル)をアップロードする 画面が現れます(下図)ので、registration.xmlファイルをアップロード→ Continueを クリックしてください。

HOME : WHAT'S NEW : MASCOT : HELP PROD	DUCTS I SUPPORT I TRAINING I CONTACT Search Go
vascol Licence Registration	
Please upload the product registration file to continue. The produc	registration.xml をアップロード後、
registration file is available on the Mascot Server status page and contains product and existing licence details, if any.	「Continue」をクリック
Product registration	RR
Continue	
Copyright © 1998-2012 Matrix Scien	ce Ltd. All Rights Reserved.
	🕄 100% 🔻 💡

続いてライセンス情報を登録する画面が現れます。赤い * が付いている項目に関しては必須 項目ですので必ず入力してください。入力内容については、下図例を参考にしてください。 *登録情報は必ず英語で入力してください。日本語を使用しないでください。

ł	🚬 Mascot search e 🗙	Mascot Licence X +	×
(• • • i www.matrixs	science C Q、検索 🟠 自 »	≡
¥?	yahoo 乗換 Unimod	S Proteomics and the A	
	Product family	Mascot Server *欄は入力必須	Î
	Licence type	Permanent 日本語と すべて #語	~
	Licenced features	Version 2.6	
		1 CPUs	
	Email address*	takaesu@matrixscience.com	
	Verify email	takaesu@matrixscience.com	
	address*		
	Full name*	Hirotomo Takaesu	
	Organisation*	Matrix Science Japan	
	Address line 1*	1-6-10, Higashi Ueno,Taito-ku	
	Address line 2		
	City*	Токуо	
	Zip/postcode	110-0015	
	State/region		
	Country*	Japan v	
	Phone number		
	Fax number		

ライセンス登録者とは別にライセンス情報ファイルの管理を必要とするユーザーヘライセン スファイルを送りたい場合、続いて現れる「Email address(CC)」欄に、メールアドレスを入 カしてください。必要ない場合は空欄にしてください。また、ここで入力したユーザーが弊社よ り各種ソフトウェアのバージョンアップ等のお知らせが必要かどうかを選択してください。



下部にはMASCOT Server の ライセンスに関する規約が表示されます。文章に目を通して 頂いた上で問題ない場合には「I accept the terms of the licence agreement」を選び、 「Create licence」ボタンを押してください。



無事登録が終わると以下のような画面が表示され、登録したメールアドレスにライセンスファ イルが送付されます。ライセンスファイルは、「(ライセンス文字列).lic」というファイル名です。

🗽 Mascot search engine Pr 🗙 🗽 Mascot Licence Registration 🗙 🕂	-		×
 (◆) ① www.matrixscience.com/licensing/reg C へ 検索 合 自 マ 	∔ กิ	A	≡
Yr yahoo 乗換 🕘 Unimod 😣 Proteomics and the A			
{MATRIX } {SCIENCE {SCIENCE HOME :: WHAT'S NEW :: MASCOT :: HELP PRODUCTS :: SUPPORT :: TRAINING :: CONTACT	Search		Go
Mascot Licence Registration			
Thank you. Registration was successful. Your mascot license has been sent by email to takaesu@matrixscience.com.			
The final step is to save the licence file on your Mascot server: save now.			
Alternatively, you can copy the licence file from the e-mail to the Mascot $config$ liceb directory			
Copyright © 1998-2017 Matrix Science Ltd. All Rights Reserved.			

メールに添付されたライセンスファイルをネットワーク経由やフラッシュメモリなどで MASCOT Server PCまで運び、ファイルをMASCOTインストールフォルダ下の、config¥licdb ヘコピーしてください。MASCOTインストールフォルダは通常 C:¥inetpub¥mascot ですので、 licdb フォルダの場所は C:¥inetpub¥mascot¥config¥licdb フォルダとなります。



ライセンスファイル設置直後からMASCOT Server が正常に動作します。バージョンアップ後 各データベースの構築が行われ、検索可能になるのに少し時間がかかります。ライセンス登録 の内容を確認するため、Database StatusページのLicense info のリンクを押し、ライセンス 情報が正しく表示されている事を確認してください。操作後も画面にライセンス登録を求めるエ ラーメッセージが出る場合は弊社までご連絡ください。



license info 画面

6. MASCOT Server のデータベース環境設定画面を開く

バージョンアップ後「Database Manager」 ページ上で、使用するデータベースについての 設定を確認し、さらに必要に応じて MASCOT 側で設定が定義されているデータベースから使 用したいものを選びます。データベースの環境設定を行う画面へアクセスするためには MASCOTのライセンス登録後WebブラウザでHome → Configuration Editor → Database Manager を開きます(下図)。



Database Managerを開いた際、以下のように利用中のデータベース一覧画面が表示されれ ば特に問題はありません。確認は終了です。



Database Manager 画面

設定内容の確認が必要なデータベースが存在する場合、以下のような設定変更画面が現れます。 使用頻度が高くファイルの取得先が公開されているデータベースについては、XMLファイル configuration.xml (ローカルサーバーのconfig フォルダ内)にMASCOTで使用するための Parse Rule をはじめとする各種設定内容がまとめられています。

🌉 Mascot search engine R 🗙 📗 Mascot configuration	🗙 🗽 Mascot Database Manag 🗙 🕂	- 🗆	×
(Imtc20/mascot/x-cgi/db_manager.pl?sub=newder	f 印 C Q 検索 ☆ 自 ♥	∔ ☆ ∢	=
😯 yahoo 乗換 🛞 Unimod 😣 Proteomics and the A			
Mascot Database Manag	er Configuration Impo	ort	Â
Please disable other programs and scripts that con	figure or undate coguence databases before co	ntipuing	
Database Manager can keep your sequence dat files.	【選択項目の目安】		
If you choose to use Database Manager, you shift you do not wish to use Database Manager no	カスタムデータベース、公開	DB だが抜き	き出しルール変更時など
Database Manager has two kinds of database d	Keep as Custom		
1. Predefined database definition: Automatic Science website. 2. Custom database definition: Manually ma	▶公開データベースで mascc	ot デフォル	ト設定準備されている
You can choose to keep the existing definition (Synchronise). Synchronisation means the pred (FASTA, reference, taxonomy) will be updated.	Synchronise with 'XXX'	xxx,	
If you do not want to update the files now, choose k by choosing Synchronise Custom Definitions from the	Geep as Custom. You can synchronise at any tin Database menu.	ne in the future	
Database definition Action PRIDE_Contaminants ○ Keep as Custom	Match quality Contaminants perfect		
SwissProt O Keep as Custom Synchronise with SwissP Synchronise with SwissP	rot_ID perfect rot_AC poor ▶Differences		
Import database configuration by choosing Import.			
Import 通常は選択項目を変更	することなく「Import」を押	すだけでの	ĸ

Database Manager 初期設定画面

初期設定画面で提示されている設定内容は、全バージョンで利用していて今後も使用予定の データベースについて、これまでのバージョンで利用していた設定内容をそのまま継続して利用 する(Keep as Custom)か、それとも configuration.xml ファイルの設定を適用し、以降も 定期的に変更がないかチェックし続けるか(Synchronise)選択します。すべて選択後、画面下 の「Import」ボタンを押します。Importボタンを押すと画面が切り替わり、左側の「Database Manager」->「Databases」選択時と同じ画面へ移行します

Mascot search engi	n × Mascot configuration × Mascot Database Manager × +
< 🕑 mtc20/mascot/x	-cgi/db_manager.pl 🗸 C 🚼 - Google 🔎 🏠 💼 🖡 🚔
Y? yahoo 乗換	
・	検索 🗸 👿 🔻 🔝 英語学習 最新情報 🍈 👻
Database Manager Databases (3)	Databases
Parse rules (9)	Name Status New files Tasks
(0)	cRAP * In use Update Deactivate (success) [Fri Nov 28 14:40:22 2014]
Running tasks (0)	NCBInr * In use Update Deactivate
Settings	SwissProt * In use Update Deactivate (success) [Fri Nov 28 14:38:59 2014]
New database Enable predefined definition Create new Synchronise custom definitions	 *) Entries marked with an asterisk are predefined definitions. Latest predefined definitions file is from Fri Nov 28 14:24:22 2014. Full database status information is available on the database status page. Refresh

画面表示確認後、必要に応じて以下の2つの操作を行ってください。

【使用データベースの追加設定】 → 「7.配列データベース・ライブラリの追加」

特にver.2.6から採用されたライブラリについて、MASCOTが準備している公開データベース・ライブラリに対する設定を使って自動的にダウンロード・データベースの構築を行う事ができます。後述の「7.配列データベース・ライブラリの追加」をご覧ください。

【ファイルダウンロードの進捗確認】 → 「8.ファイルダウンロードとデータベース構築確認」

初期設定データベースや上記「7.配列データベース・ライブラリの追加」などで行われた ダウンロード・自動更新の進捗状況をご確認する方法については、「8.ファイルダウンロードと データベース構築確認」をご覧ください。

7. 配列データベース・ライブラリの追加

MASCOT 用のデータベースとして使用頻度高く用いられるデータベースについて、予め MASCOT 側でファイル取得先や MASCOT で使用するための設定を行っています。ユーザー はその設定から選んで「使用可能」を選ぶだけで自動的にファイルの取得からデータベース とセットまで行うことができます。特に ver.2.6 より採用されたライブラリについて公開サ イトからいくつか取得し検索を試みるご希望があるのではないかと考えます。

ここでは配列データベース・ライブラリを MASCOT でダウンロードし使用可能にする方法についてご紹介します。

「Database Manager」の左フレームを御覧ください。

「Fasta」「Library」それぞれに、「Enable predefined definition」という項目があります。 追加したい方の「Enable predefined definition」リンクをクリックしてください(下図)。



Database Manager 画面

MASCOT が既に定義を作成しているデータベース/ライブラリの一覧が現れます(次頁図)。配列データベース・ライブラリの名称と実態のより詳しい情報については、MASCOTの HELP ページをご覧ください。

▼弊社 HP のリンク

http://www.matrixscience.com/help/seq_db_setup.html http://www.matrixscience.com/help/seq_db_setup_library.html

Name		Name	
contaminants	Enable	NIST_BSA_IonTrap	Enable
cRAP	Enable	NIST_C.elegans_IonTrap	Enable
Environmental	_EST Enable	NIST_Chicken_IonTrap	Enable
Fungi_EST	Enable	NIST_D.rerio_IonTrap	Enable
Human_EST	Enable	NIST_Drosophila_IonTrap	Enable
Invertebrates	EST Enable	NIST_E.coli_IonTrap	Enable
IPI_arabidopsi	is Enable	NIST_HSA_IonTrap	Enable
IPI_bovine	Enable	NIST_Human_HCD	Enable
IPI_chicken	Enable	NIST_Human_HCD_iTRAQ_1	Enable
IPI_human	Enable	NIST_Human_HCD_iTRAQ_2	Enable
IPI_mouse	Enable	NIST_Human_HCD_iTRAQ_Phospho	Enable
IPI_rat	Enable	NIST_Human_IonTrap	Enable
IPI_zebrafish	Enable	NIST_Mouse_HCD	Enable
Mammals EST	Enable	NIST_Mouse_HCD_iTRAQ	Enable
Mus_EST	Enable	NIST_Mouse_HCD_iTRAQ_Phospho	Enable
NCBIprot	Enable	NIST_Mouse_IonTrap	Enable
neXtProt	Enable	NIST_Rat_IonTrap	Enable
Plants EST	Enable	NIST_Rat_QTof	Enable
– Prokarvotes E	ST Enable	NIST_S.cerevesiae_IonTrap	Enable
Rodents EST	Enable	NIST_S.cerevesiae_QTof	Enable
SwissProt AC	Enable	NIST_S.pombe_IonTrap	Enable
SwigeDrot ID	Enable	NIST_UPS1_IonTrap	Enable
Trankl AC	Enable	PRIDE_Arabidopsis	Enable
Trembl_AC	Enable	PRIDE_B.burgdorferi	Enable
Trembl_ID	Enable	PRIDE_B.cereus	Enable
Unclassified_E	ST Enable	PRIDE_B.subtilis	Enable
UniRef100	Enable		
Vertebrates_E	ST Enable		

配列データベース

ライブラリ(一部)

使用したい配列データベース・ライブラリの「Enable」ボタンをクリックすると、確認後デ ータベースの更新が行われます。データベースの置き場所や、(ライブラリの場合)配列データ ベースとの連携・生物種の設定を確認したうえで「Create」ボタンを押し、データベースを 作成してください。作成後設定内容を表す画面が現れるのでご確認ください。



■ Predefined definition として準備されている配列データベース

• contaminants / cRAP

コンタミ(キャリーオーバー含む)、または生体内に頻出し通常解析対象とならない タンパク質をまとめたデータベース。

• XXXX_EST

EMBL にあるEST データベース(塩基配列)。

<対象生物種リスト:DB名XXXXに該当> Environmental, Fungi, Invertebrates, Mammals, Mus, Plants, Prokaryotes, Rodents, Unclassified, Vertebrates

• IPI_YYYY

EBIで公開されているタンパク質データベース。2011年で更新が止まっています。 **<対象生物種リスト:DB名YYYYに該当>** arabidopsis, bovine, chicken, human, mouse, rat, zebrafish

• NCBIprot

NCBIサイトにあるタンパク質のデータベース。以前は「NCBInr」という名称で 利用されていました。登録件数が非常に多い。

• Trembl

EBIのサイトにあるタンパク質のデータベース。登録件数がNCBIprotのように多い。

• SwissProt

EBIのサイトにあるタンパク質のデータベース。**UniprotKB/Swiss-Prot**の事。 冗長性がなくコンパクトにまとめられています。

neXtProt

HUPOのHPP project で使用が推奨されているヒト用のタンパク質データベース。

■ Predefined definition として準備されているライブラリ

設置されているサイト、生物種、測定手法毎にまとめれています。ただしここで記され たすべての組み合わせが存在するわけではありません。

・ サイト

NIST / PRIDE

• 生物種

Human, Mouse, Rat, S.cereisiae, S.pombe, Arabidopsis, B.burgdorferi, B.cereus, B.subtilis, C.elegans, Chicken, Drosophila, D.rerio, E.coli, G.sulfurreducens, Soybean, Synechococcus, Synechocystis

* 生物種記述のルールに一部統一性がありませんが、ソフトウェアの表記を優先しています。

• 測定手法

IonTrap, HCD, QTOF, iTRAQ, iTRAQ+Phospho など

8. ファイルダウンロードとデータベース構築確認

新たにデータベースを使用するように設定変更すると、データベースファイルのダウンロード、 MASCOT用のデータベースファイル変換、検索テストが行われます。データベースファイルの ダウンロード進捗状況確認についてはDatabase manager ページのRunning tasksで、ダウ ンロード後のファイル変換や検索テストの進捗状況確認は Database Status 画面で行います。

8-1. ダウンロード進捗の確認

各データベースのダウンロード操作は「Running task」として扱われます。Taskの進捗度合いは次頁図のように「Tasks」セクションにて確認する事ができます。「Database Manager」 画面の 左フレーム、「Running tasks」をクリックすると、現在実行・実行待ちとなっているTaskが一覧で表示されます。Taskは「実行待ち」「実行中」「実行終了」の各セクションに分かれて表示されています(次頁図)。実行したTaskが実行終了の欄へ移行し、「Last message」の欄に「(success)'DB名' successfully updated」と表示されればダウンロード終了です。

< 🗽 Mascot s 🔰 Mascot c 🕐 接続	X Mascot s Mascot c	Mascot D Matrix Sci > +	-							
(i mtc20/mascot/x-cgi/db_manager.pl?sub=	=dbs%3ANIST_Human_H(×	Swissport → ☆ ■		.⊿ ≡						
¥7 yahoo 乗換 ⑧ Unimod 号 Proteomics and the A										
Database Manager Databases (4) Parse rules (8) Scheduled updates Running tasks (1) Detunge Vising predefined Tasta Enable predefined	NIST_Human_ efinition pdated Wed Feb 1 16:03:18 2017	HCD								
Synchronise custom										
definitions Create new	Mascot con 🗽 Mascot 🗙	🛴 Mascot sear 🗽 Mascot con	🗽 Masco	t Dat Matri	ix Science K	+		-		×
Library (Commerce Co	t/x-cgi/db_manager.pl?sub=tasks		C Q s	wissport	→ ☆	≜ ♥	+	Â		≡
Enable predefined definition Y7 yahoo 乗換 ④ Unimor	d 😌 Proteomics and the A									
Synchronise custom definitions Database Manager Databases (4) Spectral library filters Scheduled updates (0) Bunning tasks (1)	Database Manager processes running. Task processing is currently of control	nager tasks is scheduled tasks one at a tim enabled. Task queue and curr	e in the back rently running	ground as lo tasks are sh	ng as Mas nown belov	cot (ms-m v. ▶Task	onitor cproce	.exe) 255	is	~
宇行待ち→	No taska in guouo								_	
									_	
	Title	Started	Progress				,			
実行中 → (Create new Library	DOWNIOad Tiles for NIST_Human_HCD doman_download.pl NIST_Human_HCD	Mon Feb 6 11:0/:01 2017	(6.0%) Dov /download/g /HCD/2016_ /human_hcc 5): 915 kB/s remaining)	vnloading <f oeptide_librai 05_03 I_selected.m s (63.20 MB/</f 	tp://cnem ry/libraries sp.tar.gz> 1.6 GB, 28	(try 1 or m 34s	ut of	Cance	el	
Enable predefined definition										
実行終了→	Task log Process end time	Command	non IonTro-	Last me	essage					
Spectral library filters	[Inu Feb 2 11:41:35 2017]	upman_download.pl NISI_Hu	man_ionirap	(success	fully updat	uman_Io ed.	n (rap'			
	[Wed Feb 1 16:18:59 2017]	dbman_download.pl SwissPro	ot	(succes: updated	s) 'SwissPr	ot' succe	essfully	,		~

Database Manager: Running tasks 画面

8-2. ファイルの変換・検索テスト進捗の確認

ファイルダウンロードが終了後、MASCOT Serverプログラム側(ms-monitor.exe) が自動的にダウンロードしたファイルをMASCOT で検索できるようファイル変換を行います。 変換状況は、Database Status (Home -> Database Status)でータベース毎に確認できます (次頁図)。

各データベースの「Filename」項目に、(Database名)_(バージョンまたは日付).fasta と表示されています。後部の(バージョンまたは日付)の記述部分でデータベースの新しさ を確認してください。また「Status」項目ではデータベースの現状を確認できます。

 Mascot s L. Mascot c L. Mascot D M. Mascot D M. + + 	×
🕞 🛈 mtc20/mascot/x-cgi/ms-status.exe	≡
Y value 要換 @ Unimed & Proteomics and the A ダウンロード後のファイル変換	
	^
Search log monitor log error log Error message descriptions Do not 作美進捗を確認9る場合	
	_
Name = PRIDE_Contaminants_Eamily = C:/inetpub/mascot/sequence/PRIDE_Contaminants/current/PRI	DE_C
IFilename = PRIDE Contaminants_20160906.msp Pathname = Status = Not in use Statistics - 「Filename L頂日にはファイル」	curre
State Time = Wed Feb 01 16:54:30 # searches = 0	
Mem mapped = NO Request to mem map = NO Request unmap のバージョン情報が含まれる	
Number of threads = 1 Current = NU Type = Spectral Th	
Name = PRIDE Contaminants Family = C:/inetpub/mascot/sequence/PRIDE_Contaminants/current/PRI	DE_C
Filename = PRIDE_Contaminants_20160908.msp Pathname = C:/inetpub/mascot/sequence/PRIDE_Contaminants/	curre
Status - In use	
Mem mapped = NO Request to mem map = NO Request unmap	
Number of threads = 1 Current = YES Type = Spectral Status J' I'N USE CATUA	
構築完了です。	_
Name = <u>SwissProt</u> rotFamily = C:/inetput_listActions_content_family_fort_*.	fasta
Status = Not in use Statistics	_2010
State Time = Wed Feb 01 16:49:22 # searches = 0	
Mem mapped = NU Kequest to mem map = YES Kequest unmap = NU Mem locked = NU Number of threads = -1 Current = NC Type = Amino acid	
Name = <u>SwissProt</u> Family = C:/inetpub/mascot/sequence/SwissProt/current/SwissProt_*.	fast
Status = In use Statistics Unidentified taxonomy Recompress file	_201
State Time = Wed Feb 01 16:49:22 # searches = 0	
Mem mapped = YES Kequest to mem map = YES Kequest unmap = NU Mem locked = NU Number of threads = -1 Durrent = YES Type = Amino acid	
	~
	>

Database Status 画面:

上記例のPRIDE_Contaminantsのように、2つの日付のデータベースが表示されている ケースがあります。「Filename」項目と「Status」項目を見比べてください。例の上図で は、日付が20160906のStatus 項目は「Not in use」となっています。一方より新しい 20160908の方は「In use」となっています。これは20160906の方は既に使用されておら ず、新しい20160908の方が現在使用可能となっている事を表しています。ダウンロードを 開始したデータベースについて、Statusが「In use」になるまでお待ち下さい。Status 項目の変遷については、後述の「9-1.Database Status画面における各データベースの Status項目」も併せてご覧ください。

9. MASCOT Server の動作確認

すべての設定後、MASCOT Server の各種動作確認をしてください。動作確認の方法は ご利用者にお任せいたしますが、弊社にてお勧めする確認事項は以下の3点です。

- 9-1. Database status 画面における、各データベースの Status 項目の確認
- 過去の検索結果の閲覧確認 9-2.
- 9-3. 検索テスト

9-1. Database status 画面における、各データベースの Status 項目の確認

Home から Database Status \mathcal{O} ハイパーリンクをク リックします。

Log out Change password
Edit settings Current session information Whether or not Mascot security is enabled, in order to comply with the licensing conditions, access to this Mascot server must be restricted to authorised users. We strongly recommend that your server is protected by a secure firewall. For more information, start from the WWW Security FAQ. Mascot Utilities Your system administrato Home -> Database Status をクリック Database Status an the sequence databases. Links to database statistics, search status, log etc Sear view of the search log. Can be filtered to find specific search results. Configur it<u>or</u> Brow configuration editors, including security administration and sequence database us page - M (ル(F) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマ Matrix Science - Ho... × 🗍 Mascot search stat... × 🗍 Mascot configuration × 🗍 Mascot Database M... × + 🖽 Database Status 画面にて、 A mtc07/mascot/x-cqi/ms-status.ex 🟫 🔻 🕑 🛃 - Google م 各データベースの「Status」項目 各データベースの Status 項目が" In Use"である を見ます。右図のように「In Use」 かをチェック。Halted なら PC 再起動 であれば問題ありません。 [0 searches running] Search log monitor log error log Error message descriptions Do not auto refresh this page _____ Family = C:/inetpub/mascot/sequence/SwissProt/current/3 1_12.fasta Pathname = C:/inetpub/mascot/sequence/SwissProt/current Activations = In use Statistics Unidentified taxonomy Mem mapped = YES Request to mem map = YES Request unmap = NO Mem locked = NO Number of threads = 2 Current = YES

ファイルダウンロード後のデータベース再構築ですが、

「データベースの構築」→「検索テスト」→使用可能 (In use)となります。Status が「Creating compressed files N%」となっている場合、データベースを構築中です。「Running 1st test」 は検索テスト実行中です。共に問題ありません。次のステップに移行するまでお待ちください。

Status が「Halted:Failed to map」となっている場合、まずは PC を再起動してもう一度 ご確認ください。同じエラーが出た場合、status 項目のすぐ隣に現れているハイパーリンク 「compression warning」「Check error log」をクリックし、エラー内容を確認してわかる範 囲でご対処頂き、ご不明な点がございましたら弊社までご連絡ください。

9-2. 過去の検索結果の閲覧確認

Database Status 画面を確認後、過去の検索結果の閲覧に問題がないか確認します。

Home から Search Log のハイパーリンクをクリックします。

Mascot search engine Pr X Masco	ot SearchLog	×	+ a 0 40m	A 14				-							
mtc20/mascot/		المها	G 4.0k%	ਮ ਦ		•	п - «	=							
7 yahoo 乗換 🐨 Unimod 😕 Proteomics and the	e A														
* Log in															
* Log out								_							
Change password	100			The								-	-		×
Edit settings	Ma	scot search e	ngine Pr 🗙	Mascot Se	archLog		×	+							
Current session information	(4)	t5600-1/m	ascot/x-cgi/m	s-review eye			C	Q	检索	☆ 自		+		4	=
Whether or not Mascot security is enable	00	-	abcotyx egiyin	5 Terremene					<i>in the second s</i>		-	*		4.	_
conditions, access to this Mascot server i strongly recommend that your server is r	Y? yahoo	乗換 🛞 Uni	mod 웅 Prote	omics and the A											
scongly recommend that your server is p	MASO		arch los												^
Mascot Utilities	MAO	501 30		•											
Your system administrator may have rest	Vortion	260 - M	skk (ш зо-:		EM7-70	зне)									
Database Status	Version.	2.0.0 100			Carrier - 4	unie/ (1=	1	(50			- 201	ю - с	
View the status of all the sequence	Sort / II	iter Log r	-lie:/logs/se	arcnes.log	otart at		-ena, I-	start)	-1 now r	nany: 50	30,	20 in id	og, 302	о аты	ar -
log files, etc.	filters. D	ata dir:	GI	=1s?:Ш											
Search Log	Job#	PID	dbase	User Name				Email			11	In	sta	't tim	е
of the search log. C	۲	O	Q	0				0			Q	O	Q		
Configuration Edi							-								_
Browser-based in edito															_
sequence databas	4274	1860	SwissPro	takaesu							ch		Wed	Feb (a 1
Massat Daaman			0111001110									-			
Mascot Daemon	4273	5608	SwissPro	takaesu							ch		Wed	Feb (D1
Mascot Daemon is a client application with Mascot server. It runs under Microsoft With the server of the server o	40.70	7710	Liveran ES										Thu	1 0	NG 1
	4071	1160	Human_EC	Manitar Taat							1.40	-	Tue	Jan 0	.01
	4270	1660	SwicePro	Monitor Test	DB 0						MS	-	Mor	Jan 2	. 4 1 03
	4269	7444	SwieePro	takaeeu							Ye		Mor	Jan (23
	4268	5070	NIST So	takaesu							Ye	-	Mor	Jan S	23
	4267	7692	NIST Sc	takaeeu							Ya		Mor	Jan (23
	4264	9088	NIST Sc	Monitor Test	DB 0						MS	-	Eri.	lan 20	1.12
	4262	7664	testSl	Monitor Test	DB0						MS	-	Mor	Jan '	16
	4261	728	NCBInr	iusami							Ju	-	Thu	Jan 1	2.1
	4260	2160	SwissPro	iusami							Ju		Thu	Jan 1	21
	4259	1876	NCBIprot	iusami							Ju	-	Thu	Jan 1	214
	1														

Search log 画面

任意の Job#をクリックし過去の検索結果が問題なく表示される事を確認してください。ver. 2.5 と比べると、デフォルト表示になる事が多い「Protein Family Report」において同定基準 を超えるペプチド(Significant peptide)しか結果画面に表示されました。Match のペプチド 数、Sequence 数やタンパク質のスコアに違いがあります。その他には大きな変更点はありませ ん。

これまでと同じフォーマット形式の画面が現れない、または表示時に赤字の Warning が 出るようになった場合(以前のバージョンでも出ている場合を除く)は、お手数ですが弊社まで ご連絡ください。

9-3. 検索テスト

検索のテストについては、いつも実施している方法で検索してください。手元に適切なデータ がない場合、DVDのmskk¥sampledataの中に含まれている各種mgfファイルを使って検索 を試みたり、質量分析装置の付属ソフトウェアからの検索を行ってみてください。

うまくいかない場合、以下の手順で順に検索のテストを行って頂き、どの段階で問題が生じるかご確認ください。

1. **すべてのケース**: データベースを変えて検索してください。

上記方法で検索可能だった場合:最初に選択したデータベースに問題が生じている可能 性があります。Home -> Database Status ページで該当データベースの status 項目を ご覧ください(P.28~をご参照ください)。また問題が生じているデータベースの名称を 確認するとともに、MASCOT Server の logs フォルダにある、monitor.log, errorlog.txt ファイル内に該当データベースに関するメッセージがないかご覧ください。ご不明な 場合はこれらのファイルを弊社までお送りください。

- 2. Daemon や各社分析ソフトウェアから検索を行っている場合:検索手段を変えて検索 してください。
 - 他のソフトウェアからでなく MASCOT Server PC にある WEB ブラウザから検索 テストを行ってください。
 - 他端末のブラウザや Daemon、メーカー付属の解析ソフトウェアがあればそこから 検索を行ってください。
 - * ブラウザからの再検索方法が良くわからない場合、とりあえず home->Search log から 過去の検索結果を開き、再検索を行う方法などをご提案します。

上記方法で問題が解決した場合:ネットワークや MASCOT セキュリティシステム、 Daemon や各種ソフトウェアのバージョンの組み合わせに何らかのトラブルが発生し ている可能性があります。お手数ですが弊社までトラブルの内容をご連絡ください。

10. MASCOT Daemon アップグレード(別資料)

MASCOT Server のバージョンアップに伴い、MASCOT Daemon のバージョンアップも 行って頂く事をお勧めいたします。MASCOT Daemon のバージョンアップを行わなくとも 検索できますが、トラブルの元ですので可能な限りバージョンアップを行ってください。 Daemon のアップグレード手順に関しては別資料「Mascot Daemon マニュアル」 URL: <u>http://www.matrixscience.jp/pdf/jap_mdaemon_manual.pdf</u> の「2.インストレーションと環境設定」-「2.3 バージョンアップ」にまとめてありますのでそ ちらをご覧ください。

● 技術サポート

アップグレードに関してご質問等ありましたら弊社技術サポートにご連絡ください。

電子メール :support-jp@matrixscience.com

電話:03-5807-7897

ファックス : 03-5807-7896